

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1918
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.12, No.8 (1918. 8)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19180801-0145

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ことを希望して已まないものである。而して此方策には二つある。

- (一) 自然的節約強要法
- (二) 人爲的節約強制法

則ち此である。茲に人爲的節約獎勵法と云へるは代價騰貴の事實を指すものである。蓋し國民奢れば物價の騰貴するのは當然であつて、而して此物價の騰貴は再び國民をして節約を餘儀なくせしむるに至るものである。正に天の配劑其宜しきを得たものと云はなければならぬ。此點から見れば今日の内國米の騰貴は外米管理令の運用宜しき以上は之を自然に放任して毫も差支へないものであつて、今日當局が此の騰貴を抑制せんとするが如き却つて此の天の配劑を無視して益々國民の奢侈を助長しつゝあるものと云はなければならぬのである。斯くの如くんば他日必ずや天の應報を受くるに到るを覺悟しなけ

ればならぬ。然り、若し此の自然的制限法による時は富者のみ利して不公正の措置となすものあらば國家は宜しく法律を以て第二の節約強制の方法に出づ可きである。此方法には種々ある食物の最高代價を決定して其分配を配付切付の制にするが如き純内地米の販賣を禁止して内米混合米の販賣を強制する如き、將た或は酒造を禁止するが如き是である。若此の方法にして實行せられんか米價の調節は期して待つ可きである。何れにしても吾人は當局の米價に關する意見政策の常に不徹底なるを惜しむものである。

理財學會々報

理財學會例會七月一日午後二時理財材料研究室に於て開催す高城教授の利子歩合に關する講演ありて後茶話會に移り歡談裡に午後四時過散會せり當日暑氣甚だしく來會者極めて少數なりき

茶話會出席者高城教授、向井助教、三年幹事廣瀬、神戶、會員尹、二年幹事中津、青木、古内、奥井、一年幹事里見、横田、中野、吉田

尙當日ケットリノ教授の講演ある筈なりしも同氏病氣不參の爲其機を得ざりき

前號(第十二卷第七號)目次(大正七年七月號)

論 說

- ◎英國戰時の食糧問題と農業政策(上) 法學博士 堀江 歸一
- ◎十七世紀の英國に於ける利子論争(其の六) 慶應義塾大學教授 高橋誠一郎
- ◎近史上に於ける企業家の地位(三) 慶應義塾大學教授 阿部 秀助

雜 錄

- ◎會計學とは何ぞや 慶應義塾大學教授 三邊 金藏
- ◎戦争と信用通貨並に財政(三) 法學博士 堀江 歸一
- ◎銀價に關する研究(下) 小林 武男
- ◎獨逸兼營銀行論(下) 大矢地 昇
- ◎利子歩合の平衡(二、完) 高城仙次郎
- ◎渡邊博士の『秘密積立金の推算』を讀みて 池田 龍藏
- ◎經濟時事評論 安川 貞三

附 錄
◎理財學會々報

編輯主任

下瀬谷四一三 高城 仙次郎

●●●●●
一冊定價 金二十八錢 郵税金壹錢五厘
一ケケ年分 金一圓六十錢 郵 稅 共

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛
●營業に關する用件は發賣元宛
●原稿締切期日は發行の前月十日限
大正七年七月卅一日印刷納本 每月一回一日發行
大正七年八月一日發行

三田學會雜誌
禁 轉 載
第二十卷第八號

編輯兼發行者 石田 新太郎
東京市麻布區龍土町七十五番地
印刷者 金子 榮太郎
東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
印刷所 金子活版所

發 賣 元 東京市麴町區有樂町一丁目一番地
初 山 書 店
振替貯金口座東京二四一七番
電話本局二二三二番

●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所 理財學會